

佐賀県・佐賀市は、「九州・山口の近代化産業遺産群」の世界遺産登録を目指しています。

日本 の 近代化は 佐賀から 始まった

世界遺産シンポジウム in 佐賀

始まりはヒューゲニンの蘭学書。

伊東玄朴、杉谷雍助など佐賀の蘭学者が翻訳。

東洋のエジソンからくり儀右衛門ら幕末期最高峰の科学者が佐賀へ集合。

スカウトマンは佐野常民、佐賀の伝統技術職人と共にトライアンドエラーを繰り返す。

反射炉から大砲、蒸気船、蒸気車、そして日本の近代化が始まった。



トークショー出演
武田 鉄矢氏

【日時】平成22年3月21日(日)

第1部 開場9:45 開演10:00

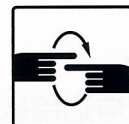
第2部 開場13:00 開演13:30 (第2部は事前申込が必要です)

【場所】アバンセホール (佐賀市天神三丁目どん3の森)

【主催】佐賀県 佐賀市 佐賀県教育委員会 佐賀市教育委員会
佐賀大学地域学歴史文化研究センター

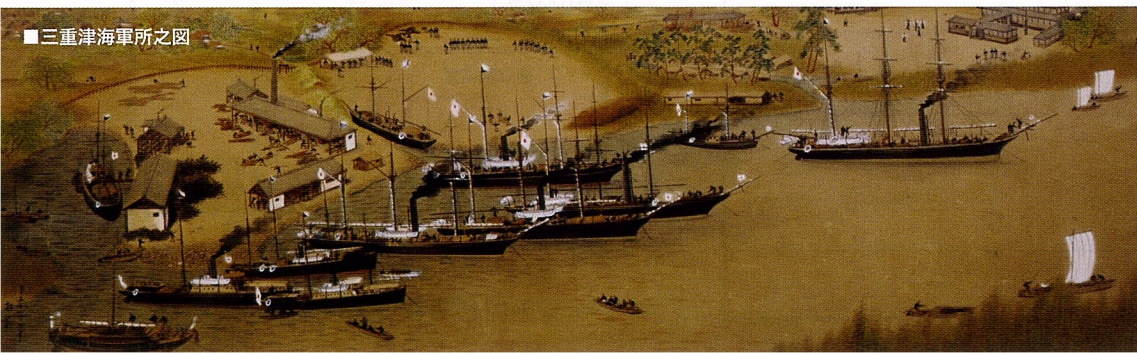
【後援】「九州・山口の近代化産業遺産群」世界遺産登録推進協議会

手話通訳対応



要約筆記対応

■三重津海軍所之図



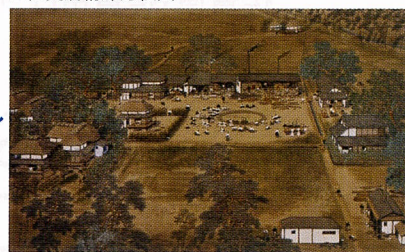
■築地反射炉絵図



第1部
入場自由

- 9:45 開場
10:00 開会
10:10 これまでの取組の紹介・提言書の概要説明
10:20 **佐賀市重要産業遺跡の発掘調査～三重津海軍所跡を中心として～**
前田 達男(佐賀市教育委員会文化振興課 世界遺産調査室長)
10:45 **佐賀藩三重津海軍所の成立と活動～文献調査から～**
野口 朋隆(佐賀大学地域学歴史文化研究センター 研究員)
11:10 **佐賀藩反射炉で融解した鉄の自然科学的分析**
平井 昭司(東京都市大学工学部 工学博士 教授)
加藤 将彦(東京都市大学工学部 工学博士 研究生)
長野 暉(佐賀大学名誉教授)
11:35 **築地反射炉と対の長崎四郎ヶ島の保全について**
土師 俊資(佐賀伝承遺産研究会 会長)
12:00 第1部 閉場

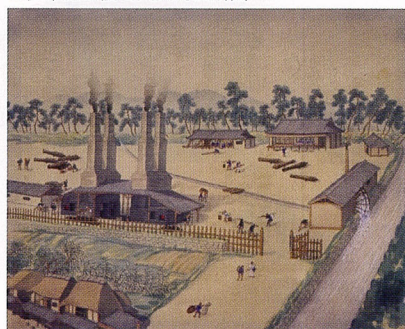
■佐賀藩精煉方絵図



■蒸気船雛形(外輪船)



■多布施公儀石火矢鑄立所図



財団法人鍋島報効会蔵

■凌風丸イメージキャラクター



第2部
要参加申込

- 13:00 第2部 開場
13:30 世界遺産と九州・山口の近代化産業遺産群の紹介
14:00 トークショー
～幕末歴史口マンと地域づくり～
出演 武田 鉄矢(俳優・歌手)
横尾 和博(放送作家・NPO法人東京都北区市民活動推進機構理事長)
三原 宏樹(NPO法人NPOまちづくり研究所理事長)
司会 石井 理加(フリーアナウンサー)
15:30 閉会

第2部は、事前の申し込みが必要です。

下記により、ハガキまたはFAXでご応募ください。応募多数の場合は、抽選とさせていただきます。3月中旬に当落のご連絡を郵送にてお知らせいたします。
なお、ホールへの入場は、当日の先着順となります。ホールが満席となり次第、ホールホワイエまたは第2研修室でのモニター観覧となりますので、予めご了承ください。

【応募方法】 締め切り 平成22年3月7日(日) **当日必着**

ハガキで
応募

〒849-0937 佐賀市鍋島三丁目5番26号
「NPOまちづくり研究所 世界遺産シンポジウム」係
※ハガキに下記申込用紙の記入事項を記入して、ご応募ください。
(申込用紙を切り取って、ハガキに貼り付けてもかまいません。)

FAXで
応募

FAX **0952-26-2227**
受信:佐賀県CSO推進機構世界遺産シンポジウム係 tel:0952-26-2378
※下記の申込用紙に記入し、そのままお送りください。

※ご記入いただいた個人情報は、当シンポジウムの目的以外には使用いたしません。

【申込・問合せ先】 NPO法人NPOまちづくり研究所
電話050-3448-6155 佐賀市鍋島三丁目5番26号

【申込用紙】

■記入事項

※1回のご応募で
2人まで。
おひとりでも
かまいません。

申込者氏名	
同行者氏名	
申込者住所 〒	-
電話番号 ()	-

【アクセスマップ】



※駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関の利用をお願いします。